

## 入札公告等の概要(参考)

本資料は、本工事の入札公告に示した条件の概要や工事内容をお知らせするための参考資料で、契約図書の一部ではありません。

本工事の詳細な内容に関しては、公告文及び入札説明書等をご覧ください。

<b>工事名</b>	動物検疫所羽田空港支所検疫場増築棟（H30）新営その他工事																								
<b>工事種別</b>	建築工事																								
<b>工事場所(都県)</b>	東京都																								
<b>工事場所(市区町村)</b>	大田区羽田空港3丁目6-10																								
<b>工事概要</b>	敷地面積 約1,999m <sup>2</sup> <b>【検疫場-2】</b> 構造：鉄骨造地上1階 建築面積： 約100m <sup>2</sup> 延べ面積： 約100m <sup>2</sup> 用途：検疫場 <b>【検疫場-1】</b> 構造：鉄骨造地上1階 建築面積： 約500m <sup>2</sup> 延べ面積： 約500m <sup>2</sup> 用途：検疫場 工事内容： <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">1. 建物</td> <td style="width: 30%;">1) 検疫場-2</td> <td style="width: 40%;">増築1棟</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2) 検疫場-1</td> <td>改修一式</td> </tr> <tr> <td>2. 工作物</td> <td>1) 囲障 フェンス</td> <td>改修一式</td> </tr> <tr> <td>3. 外構</td> <td>1) 舗装</td> <td>改修一式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2) 屋外排水設備</td> <td>改修一式</td> </tr> <tr> <td>4. 造園</td> <td>1) 樹木</td> <td>伐採、伐根 新植一式</td> </tr> <tr> <td>5. 設備</td> <td>1) 電気設備</td> <td>新設一式、改設一式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2) 機械設備</td> <td>新設一式、改設一式</td> </tr> </table>	1. 建物	1) 検疫場-2	増築1棟		2) 検疫場-1	改修一式	2. 工作物	1) 囲障 フェンス	改修一式	3. 外構	1) 舗装	改修一式		2) 屋外排水設備	改修一式	4. 造園	1) 樹木	伐採、伐根 新植一式	5. 設備	1) 電気設備	新設一式、改設一式		2) 機械設備	新設一式、改設一式
1. 建物	1) 検疫場-2	増築1棟																							
	2) 検疫場-1	改修一式																							
2. 工作物	1) 囲障 フェンス	改修一式																							
3. 外構	1) 舗装	改修一式																							
	2) 屋外排水設備	改修一式																							
4. 造園	1) 樹木	伐採、伐根 新植一式																							
5. 設備	1) 電気設備	新設一式、改設一式																							
	2) 機械設備	新設一式、改設一式																							
<b>担当事務所</b>	甲武宮繕事務所																								
<b>公告日/期限日/開札日</b>	H30. 7. 26 / H30. 8. 6 / H30. 8. 31																								
<b>工期</b>	工事の始期から243日間 (H30. 10. 1 (工事着手期限) )																								
<b>入札契約方式/落札方式</b>	一般競争入札 (標準型) / 総合評価落札方式 (施工能力評価型II型)																								
<b>競争参加資格要件の概要</b>	<b>等級(ランク)</b>	建築工事 C等級、B等級又はA等級																							
	<b>本店・支店・営業所の所在地</b>	関東地方整備局管内に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有すること。																							
	<b>企業の施工実績等</b>	平成15年4月1日以降の期間に、関東地方整備局管内で元請けとして完成・引渡しが完了した下記(ア)の要件を満たす建築一式工事(躯体、外装、内装を含む新築又は増築)の施工実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る(ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。))。ただし、軽微なもの(請負代金額が500万円未満の工事)は除く。 (ア) 1. 建物用途「車庫又は倉庫」以外 2. 構造鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造 ただし、申請できる同種工事の施工実績は1件のみとする。																							

		<p>なお、当該実績が地方整備局所掌の工事（旧地方建設局所掌の工事を含み、港湾空港関係を除く。）又は工事成績相互利用対象工事に係るものにあつては、評定点合計（工事成績評定通知書の記4. 成績評定①の評定点（評定点が修正された場合にあつては、修正評定点）をいう。）が65点未満のものを除く。ただし、請負代金額が500万円未満の工事は除く。</p> <p>経常建設共同企業体にあつては、構成員のそれぞれが上記の施工実績を有すること。また、異工種建設工事共同企業体としての実績は、協定書による分担工事の実績のみ同種工事の実績として認める。</p>
	<p>配置予定技術者の資格、工事経験等</p>	<p>次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を本発注工事に専任で配置できること。なお、専任を要しない期間は別表－1を予定する。また、本発注工事は受注者が工事の始期を発注者が指定する工事着手期限までの間で設定することができる工であり、契約締結の翌日から工事の始期までの間は、主任（監理）技術者の配置を要しない。複数の技術者を申請する場合は、申請する全ての者について次に掲げる基準を満たしていること。</p> <p>1）主任技術者は、1級建築施工管理技士又は2級建築施工管理技士、若しくはこれらと同等以上の資格を有する者であること。あるいは、本発注工事の工事種別に対応した登録基幹技能者講習修了証を有する者であること。</p> <p>監理技術者にあつては、1級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。詳細は入札説明書による。</p> <p>2）1人の者が、過去に元請けとして完成・引渡し完了した下記（ア）の要件を満たす建築一式工事（躯体、外装、内装を含む新築又は増築）の経験を有する者であること（共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る（ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。）。）。ただし、軽微なもの（請負代金額が500万円未満の工事）は除く。</p> <p>（ア）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 建物用途「車庫又は倉庫」以外</li> <li>2. 構造鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート</li> </ol> <p>また、申請できる同種工事の工事経験は1件のみとする。</p> <p>なお、当該工事経験が平成8年4月1日以降に完成・引渡し完了した地方整備局所掌の工事（旧地方建設局所掌の工事を含み、港湾空港関係を除く。）又は工事成績相互利用対象工事に係るものにあつては、評定点合計（工事成績評定通知書の記4. 成績評定①の評定点（評定点が修正された場合にあつては、修正評定点）をいう。）が65点未満のものを除く。ただし、請負代金額が500万円未満の工事は除く。</p> <p>経常建設共同企業体にあつては、構成員のうち1社の配置予定の主任（監理）技術者が上記の工事経験を有していればよい。</p> <p>また、異工種建設工事共同企業体としての経験は、協定書による分担工事の経験のみ同種工事の工事経験として認める。</p> <p>3）監理技術者にあつては、監理技術者資格者証を有し、監理技術者講習を修了している者であること。</p> <p>4）配置予定の主任（監理）技術者にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できないことがある。詳細は入札説明書による。</p>

## 「動物検疫所羽田空港支所検疫場増築棟（H30）新営その他工事」の概要（参考）

本資料は、本工事の概要をお知らせするための参考資料で、契約図書の一部ではありません。本工事の詳細な内容に関しては、設計図書及び現場説明書等をご覧ください。

### 1. 工事の概要

本工事は、動物検疫所羽田空港支所検疫場の増築、既存庁舎の改修及び付帯設備の改修等を行うものです。

#### （1）主な工事内容

- ・ 検疫場（S-1、129㎡）の増築
- ・ 検疫場（S-1、562㎡）の改修
- ・ 工作物、外構、造園の改修等
- ・ 上記に伴う電気設備工事、機械設備工事

#### （2）施工時期、施工時間、施工手順（想定）

- ・ 作業は原則として平日（閉庁日の土曜日、日曜日及び祝祭日等以外）で、作業時間は午前8時半～午後5時半（準備・片付けを含まない）までの間で予定しています。
- ・ その他の仮設、養生、作業範囲については、それぞれの仮設計画図を参照してください。

#### （3）想定外の事由により生じた施工条件の変更

工事実施にあたり、発注当初に想定し得ない事由により施工条件（地盤条件等）が変わり、当初設定した仮設備等計画図において施工できない場合、また、湧水等により、山留め・水替え・地盤改良、コンクリートの品質等の見直しが必要となる場合は、契約締結後、監督職員と協議の上、施工条件及び工期の変更等の措置を講ずる場合があります。

ボーリングデータによると地下水位はGL-2.45mで、基礎底面よりも低いため、当初設計では湧水の発生はないものとして施工条件を設定しています。

#### （4）施工上の制約

##### ①空港内の制限について

当該敷地は空港敷地内の整備地区に位置しており、空港管理規制の制限区域外の一般区域となりますので通常の通行等に制限はありません。また、航空法による制限高さ（水平表面）は51m（標高）です。

## ②交通について

車両は国道 357 号線及び環状 8 号線から一般道で入場可能です。また、公共交通機関は東京モノレールの新整備場駅より徒歩 5 分程度です。

## ③工事車両の駐車について

工事車両は仮囲い内の工事エリアの他、敷地内駐車場（約 5 m×約 13 m）が利用可能です（仮設計画図を参照下さい）。

## ④工事中の既存施設の利用について

既存検疫場については、小中型犬房①及び②は使用中止予定です。その他の施設は通常どおりの使用を予定しています。

## **2. 実態を踏まえた積算の運用、施工条件等の円滑な協議等**

本工事において、以下の取組みを実施しています。

### **(1) 実態を踏まえた積算の運用**

予定価格の算出にあたり、本人負担分の法定福利費相当額を反映した「公共工事設計労務単価」を用いるとともに、法定福利費相当額が反映された見積書式の活用を行う等、実態を踏まえた価格設定を行います。

### **(2) 施工条件等の円滑な協議**

施工計画の立案にあたり新たに必要となった調査、工事施工に関して、新たに発生した条件等について監督職員と協議した結果、請負代金額の変更が必要と判断された内容については、設計変更の対象となります。

### **(3) 工事関係図書等の効率化**

本工事は、受発注者相互の業務の効率化と品質向上を目的とし、「工事関係図書等の効率化」を行う工事です。工事関係資料の重複提出を避けるとともに、真に必要な最小限の工事関係図書等の作成及び管理を重点的に行うこととし、効率化できる書類について監督職員と協議した上で書類作成等を行うこととなります。工事関係書類一覧表は次の URL よりダウンロードすることができます。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/eizen/gijyutu/index0000001.html>

### **(4) 余裕期間の設定**

本工事は、余裕期間を設定しています。

受注者は、発注者が示した工事着手期限（本工事では、平成 30 年 10 月 1 日とする。）までの間で、工事の始期を任意に設定することができます。

工事の始期前の余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置は不要です。また、その期間、現場代理人の常駐義務はありません。

なお、この余裕期間内は、工事に着手すること、資材の搬入、仮設物の設置等を行うことができません。

#### **(5) 難工事指定について**

本工事は、既存建物を使用しながら工事を行うため、使用者の安全性を確保し、かつ、効率的な施工を行う必要があります。

そのため、本工事を「難工事指定」し、一定の工事評定点を取得した場合は、今後の入札手続における総合評価の加点対象といたします。

#### **(6) 入札時積算数量書活用方式の適用**

本工事は、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関して確認及び協議を行うことができる「入札時積算数量活用方式」を適用します。

#### **(7) 週休2日促進工事の試行**

週休2日工事（現場閉所）の実施に伴う労務費の補正等の試行を実施します。なお、本工事は、受注者が発注者へ週休2日に取組む旨を協議して取組む受注者希望方式を適用します。